

燕市行政改革推進プラン

実施計画

《進行管理票》
平成28年度計画



新潟県燕市

平成28年6月

平成28年度 実施項目一覧

基本方針	中分類	小分類	実施項目	主管課	掲載	
1 財政力の向上	(1) 公的資産のマネジメント	① 公共施設等の適正化	1. 公共施設等総合管理計画各論の策定 2. 固定資産台帳の整備 3. 幼稚園、保育園の適正配置、民営化の推進 4. 市営駐車場の在り方についての検討 5. 老朽公営住宅の解体撤去と跡地の有効利用 6. 公園の整理・統合の推進	用地管財課 用地管財課 子育て支援課 生活環境課 営繕建築課 都市計画課	1	
		② 民間活力の積極的な導入	7. 指定管理者制度の導入と適正な運用	企画財政課	4	
	(2) 施策の重点化	① 健全な財政運営の維持	8. 中長期的な財政見通しに基づく予算編成 9. スクラップアンドビルドによる重点事業への予算配分 10. 補助金、委託料等の適正化	企画財政課 企画財政課 企画財政課	5	
		② 施策の重点化と推進力の強化	11. 各部局長の取組目標の設定、公表 12. 政策協議の実施	企画財政課 企画財政課	7	
	(3) 適正なコスト管理	① 公営企業の健全化	13. 水道事業における経営マネジメントサイクルの確立	経営企画課	8	
		② 特別会計の適正化	14. ジェネリック医薬品の利用促進 15. 下水道事業の地方公営企業法適用と経営健全化	保険年金課 下水道課	9	
		③ 経常経費の節減	16. 公共施設における最適な電力調達の実施 17. 公用車の効率的運用	企画財政課(用地管財課) 用地管財課	10	
			18. 電算システムのクラウド化推進 19. タブレットを活用したペーパーレス化の推進	総務課 用地管財課、総務課		
	(4) 歳入の維持・確保	① 収納率の向上	20. 収納・滞納整理マニュアルの作成 21. 債権管理条例制定に向けた検討 22. 新たな納付方法の調査研究 23. 口座振替の推進 24. 個人住民税特別徴収の推進	収納課 収納課 収納課 収納課 税務課	12	
		② 行政資源の有効活用	25. 市有財産(未利用)の売却、有効活用 26. 自動販売機設置場所の貸し付けの入札実施	用地管財課 用地管財課(企画財政課)	15	
	2 行政力の向上	(1) サービスの適正化と事務事業の効率化	① 市民サービスの維持・向上	27. 福祉総合相談窓口の設置 28. 妊娠から子育てまでの総合相談窓口の設置 29. 窓口サービス見直しの検討 30. 民間への業務委託推進	社会福祉課 健康づくり課 総務課 企画財政課	16
			② 適正な公共サービスの提供	31. 効率的かつ適正な污水处理システムの構築	下水道課	18
			③ 受益者負担の適正化	32. 公共施設使用料・手数料・負担金等の見直し	企画財政課(各料金徴収課)	19
			④ 地方分権の推進	33. 県からの事務・権限移譲の推進	企画財政課	20
			⑤ リスクマネジメント体制の強化	34. ICT-BCP(業務継続)計画の推進 35. 組織の防災力強化	総務課 防災課	21
		(2) 開かれた市政の推進	① 伝わる情報発信と情報共有の強化	36. 利用しやすい公式ウェブサイトの構築 37. オープンデータの推進 38. 広報紙の電子書籍化による配信 39. 財政状況の公表	地域振興課 総務課 地域振興課 企画財政課	22
② 市民の声を聴く行政の推進			40. 市民意識調査の実施 41. ふれあいトークの開催	企画財政課 地域振興課	24	
3 職員力の向上		(1) 意識改革と人材育成	① 職員研修の充実	42. 政策形成能力の醸成 43. 人事交流の実施 44. 接遇力向上研修の実施	総務課 総務課 総務課	25
			② 人を育てる職場風土の醸成	45. 職場研修(OJT)の推進 46. ジョブローテーションの実施 47. メンター制度の導入 48. 自己啓発の支援	総務課 総務課 総務課 総務課	27
		(2) 戦略的な人事管理	① 意欲と能力のある人材の確保	49. 職員採用試験の見直し	総務課	29
	② 機動力のある組織づくり		50. 職員数の適正管理 51. 女性の活躍促進	総務課 総務課	30	
	③ 外部人材の活用		52. 多分野での外部人材の登用	総務課	31	

1. 財政力の向上

(1) 公的資産のマネジメント

① 公共施設等の適正化

実施項目 (No.1)		公共施設等総合管理計画各論の策定				主管課	用地管財課	
目的・実施概要		公共施設等の有効活用と財政負担の軽減・平準化を図るため、平成26年度に策定した公共施設等総合管理計画の基本方針に基づき、個々の施設の方向性や方針を定めた各論を策定する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		各論策定 →						
目標指標		方針と方向性を確立する施設類型数						
目標値	実績値	13						
進行評価								
平成28年度	実施計画	・「公共施設等総合管理計画」に基づき、統廃合や集約化、複合化の検討が必要な施設について施設類型別に今後の方針と方向性を取りまとめる。						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

実施項目 (No.2)		固定資産台帳の整備				主管課	用地管財課	
目的・実施概要		財政状況をより明確に把握するため、現行の単式簿記・現金主義会計から、複式簿記・発生主義会計への移行を推進し、これに伴う固定資産台帳を整備し、統合資産管理システムを確立する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		システム導入	移行検証	本格稼働 →				
目標指標		データ整備率＝固定資産データベースへの登録件数／対象件数						
目標値 (%)	実績値	100						
進行評価								
平成28年度	実施計画	・固定資産データの整備を完了し、統合資産管理システムを確立する。						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

実施項目 (No.3)		幼稚園、保育園の適正配置、民営化の推進				主管課	子育て支援課	
目的・実施概要		幼児教育・保育の質の向上に向けて、民間活力の導入を図りながら、幼稚園・保育園の適正配置や幼保一体化を進める。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		→ 適正配置計画の推進		→ 計画策定			→ 実施	
目標指標 (百万円)		民営化による運営経費削減額						
目標値 実績値		-	-	10百万円	10百万円			
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 「燕市幼稚園・保育園適正配置実施計画」に基づき、市立つぼみ保育園と吉田西太田保育園の民営化移行に向けて、新しい運営事業者を公募する。 年内に運営事業者を決定し、その後民営化移行に向けた準備に入り、約1年の移行期間の後、平成30年4月に私立保育園として開園する予定。 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							
実施項目 (No.4)		市営駐車場の在り方についての検討				主管課	生活環境課	
目的・実施概要		駐車場施設設備の老朽化に対応するため、各駐車場の立地条件・運用状況等を検討し、管理の在り方を含めた今後の方向性を定め、対策を実行する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		→ 方針策定		→ 実施				
目標指標 (箇所)		・平成28年度：方針を策定した箇所数 ・平成29年度以降：対策を実行した箇所数						
目標値 実績値		8	2	2	2			
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 市営駐車場は、民間施設と機能的に競争するため、必要性や利用動向等を個々の駐車場ごとに検証し、分析評価シートの更新を基に、立地条件・運用状況に合わせた対策と今後の方向性を、関係課等と協議・検討を実施する。 特に吉田駅前、ビジョンよしだ前駐車場ともに料金システムが老朽化しているため、システム更新を含め民間委託、施設の所管替え等、最優先に検討する。 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

実施項目 (No.5)		老朽公営住宅の解体撤去と跡地の有効利用				主管課	営繕建築課	
目的・実施概要		老朽化により防犯上・安全上の問題を抱え、入居停止した公営住宅を解体し、空き地の有効利用または売却を行う。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		→ 実施	→ 実施	→ 実施	→ 実施			
目標指標 (戸)		解体戸数						
目標値		8	5	5	5			
実績値								
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・9月以降に5戸を解体し、残り3戸は移転交渉が整い次第解体する予定。 ・跡地の有効活用について、関係課等と協議を実施する。 ・市営緑町団地の解体跡地は、地域密着型特別養護老人ホーム建設用地としての活用を予定し、用地整備を行う。 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

実施項目 (No.6)		公園の整理・統合の推進				主管課	都市計画課	
目的・実施概要		整理・統合対象とした公園のうち、自治会の同意を得た箇所について、老朽化した遊具の撤去を実施する。平成33年度以降は遊具の損耗度を考慮して、同意を得られていない公園について、地元自治会と統廃合に向けた再協議を進める。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		→ 実施		→ 実施				
目標指標 (千円)		財政的効果 = 設置費 + 修繕費 - 撤去費						
目標値		220		4,480				
実績値								
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会等の承諾を得た公園の遊具を撤去計画により2基撤去する。 ・廃止の承諾を得た児童遊園で遊具が無くなった公園については、条例改正の手続きをとる。 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

1. 財政力の向上

(1) 公的資産のマネジメント

② 民間活力の積極的な導入

実施項目 (No.7)		指定管理者制度の導入と適正な運用				主管課	企画財政課	
目的・実施概要		指定管理者制度を導入した施設について、サービスの維持・向上を図るため、委員会を設置し、導入施設に対する評価・検証・改善指導を実施する。また、現在、直営で管理している施設について指定管理者制度の導入を検討する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		→	→	→	→			
		評価・検証・改善	評価・検証・改善	評価・検証・改善	評価・検証・改善			
			新規導入施設の検討					
目標指標 (%)		利用者の満足度＝アンケートで「満足」「やや満足」と回答した人の割合(11施設平均) 【基準値:H27実績 78.8%】						
		90	90	90	90			
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・公の施設において、指定管理者が適正かつ確実に施設管理を行なっているのか監視・評価をするため、実地調査や施設の管理運営状況の把握を行う。 ・市民サービスの質的向上と管理経費縮減の達成が見込まれる公の施設については、指定管理者の導入を検討する。 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

1. 財政力の向上

(2) 施策の重点化

① 健全な財政運営の維持

実施項目 (No.8)		中長期的な財政見通しに基づく予算編成				主管課	企画財政課	
目的・実施概要		将来にわたって健全な財政運営を維持していくため、財務書類固定資産台帳等を活用した財政分析を行うことで財政見通しの精度を高め、予算編成に反映させる。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		→	→	→	→			
		制度移行・実施	実施	実施	実施			
目標指標		実質公債費比率【基準値：H26年度決算 12.5】						
	目標値	12.4	12.4	12.3	12.3			
	実績値							
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産台帳の整備に合わせ、既存の財務会計システムの現金主義・単式簿記のデータ等を取り込んで発生主義・複式簿記のデータに変換することができる地方公会計制度のシステムに移行する。 ・次年度以降において実施する新システムの財務書類データや固定資産台帳を活用した将来の施設の更新費用の推計や、施設別・事業別のセグメント分析等の具体的な手法について検討する。 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

実施項目 (No.9)		スクラップアンドビルドによる重点事業への予算配分				主管課	企画財政課	
目的・実施概要		事業目標指標等を重視した予算配分と、財政協議の通年実施により、事業部局での積極的な事業見直しを促進する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		→	→	→	→			
		実施	実施	実施	実施			
目標指標		経常収支比率【基準値：H26年度決算 88.5】						
	目標値	88.6	88.6	88.7	88.7			
	実績値							
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・第2次燕市総合計画に基づく施策や本市の主要事業について、所管課と随時進捗や効果等について検証等を実施し、定例的に実施されるサマーレビューや当初予算編成時の政策協議など、ポイントを的確に捉えた協議を実施する。 ・政策協議や予算査定で使用する事業シートの更なる充実を図ることで、事業の効果や目標を重視した予算配分を実現する。 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

実施項目 (No.10)		補助金、委託料等の適正化				主管課	企画財政課
目的・実施概要		補助金、委託料等の公金の執行に関し、透明性、公益性公平性を確保するため、補助金適正化に向けた基準づくりを行い、事業内容及び事業効果等の検証体制の強化と、適正な執行手続きの意識付け・システム化を行う。					
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33
		→ 基準作成	→ 実施	→ 実施	→ 実施		
目標指標 (%)		少額な団体運営費補助金等を除く補助金交付要綱の整備率【基準値:H28.2現在 41.3%】					
	目標値	45	55	65	80		
	実績値						
進行評価							
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 各種団体への補助金については、申請から実績報告に至るまで所管課のみならず財政部門においても審査するなど、審査体制の強化を継続する。 現行の補助金の内容を分析し類型化等することで、補助の必要性、費用対効果及び金額の適正化などについて検証し、今後の補助金適正化に向けた統一的な交付基準を作成し、補助金の透明性の確保を図る。 					
	実施状況						
	反省点・改善点						
	実績値積算						

1. 財政力の向上

(2) 施策の重点化

② 施策の重点化と推進力の強化

実施項目 (No.11)		各部局長の取組目標の設定、公表				主管課	企画財政課	
目的・実施概要		各部局長の取組目標を明確に設定、公表し、進捗管理を行うことで事業の確実な実施につなげる。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		→ 実施	→ 実施	→ 実施	→ 実施			
目標指標		達成評価4以上の割合(評価区分4:全ての取組を実施し見込み通りの目標をあげた) 【基準値:H27実績 39.5%】						
	目標値	50%	50%	50%	50%			
	実績値							
進行評価								
平成 28 年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・部(局・次)長が当該年度に重点的に取り組む施策について、目標を設定し5月下旬を目途にホームページで公表する。 ・10月に上半期までの取り組みについて、評価・分析を行い、下半期での着実な目標達成に向けた進捗管理を行う。 ・2月に実績見込みをとりまとめ、目標達成に向けた最終調整を行い、実績を翌年度の4月にホームページで公表する。 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

実施項目 (No.12)		政策協議の実施				主管課	企画財政課	
目的・実施概要		効率的かつ戦略的な市政運営を図るため、毎年度適切な時期に政策の主要課題や基本方針について協議・検討を行う。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		→ 実施	→ 実施	→ 実施	→ 実施			
目標指標		市の財政運営の満足度(市民意識調査) 【基準値:H27実績 23.6%】						
	目標値 (%)	25	30	35	40			
	実績値							
進行評価								
平成 28 年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・部長目標宣言や政策レビューを関連付け、年間を通じた主要事業等の進捗管理を行い、定期的に課題等の洗い出しや政策協議を行う。 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

1. 財政力の向上

(3) 適正なコスト管理

① 公営企業の健全化

実施項目 (No.13)		水道事業における経営マネジメントサイクルの確立				主管課	経営企画課	
目的・実施概要		水道事業の中長期的な基本計画である「経営戦略」を4年サイクルで策定・更新することで、徹底した経営の効率化・健全化を推進するシステムを確立する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		施設更新の適正化・合理化 計画策定		経営戦略策定				
目標指標 (%)		$\text{料金回収率} = \frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}}$ $\left(\begin{array}{l} \cdot \text{供給単価} = \frac{\text{給水収益}}{\text{有収水量}} \quad \cdot \text{給水原価} = \frac{\text{経常費用} - \text{受託工事費}}{\text{有収水量}} \end{array} \right)$						
		目標値	105	110	115	120		
		実績値						
進行評価								
平成28年度	実施計画	・将来の水需要予測と施設および設備の現状把握を行うとともに、アセットマネジメントによる将来の合理的な投資規模の算定を行う。						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

1. 財政力の向上

(3) 適正なコスト管理

② 特別会計の適正化

実施項目 (No.14)		ジェネリック医薬品の利用促進				主管課	保険年金課	
目的・実施概要		被保険者の負担軽減と市の医療費負担の削減を図るため、国民健康保険被保険者に対し、先発医薬品から安価な後発医薬品への切り替えを促進する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		実施	実施	実施	実施			
目標指標 (%)		・切替率＝切替者数/通知者数 ・普及率＝後発品薬剤総量/先発総量+後発品薬剤総量 【基準値:H27実績 切替率 84.02% ・普及率 67.34%】						
		目標値	85・71	87・74	89・77	91・81		
		実績値						
進行評価								
平成28年度	実施計画	・広報掲載(効果実績)、出前講座(随時) ・希望カード付きの保険証ケースの配布(新規・破損・紛失分の随時配布) ・削減効果の大きい人に、差額通知書を送付(毎月)						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

実施項目 (No.15)		下水道事業の地方公営企業法適用と経営健全化				主管課	下水道課	
目的・実施概要		経営・資産等を正確に把握し、施設・設備への投資の合理化や適切な維持管理、適正な料金算定等の検討を行うため、地方公営企業法適用に向けた基本計画の策定・資産台帳の整備やシステム構築を行い、財務諸表を作成する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		基本計画策定	資産台帳整備		システム構築			
目標指標 (%)		平成32年度より公営企業法を適用し公営企業会計に移行するための進行率＝実績累計/計画						
		目標値	10	40	80	100		
		実績値						
進行評価								
平成28年度	実施計画	・平成29年度以降実施予定の資産台帳整備・固定資産評価に向けて、対象となる下水道施設の年度別工事件数やその資産取得に要した費用構成・取得時期など、評価のための基礎資料を把握し、その評価方法や計算手法についての基本方針を取りまとめる。 ・資産評価のための資料収集及び資産情報の整理 ・資産評価方法の基本計画(マニュアル)作成						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

1. 財政力の向上

(3) 適正なコスト管理

③ 経常経費の節減

実施項目 (No.16)		公共施設における最適な電力調達の実施				主管課	企画財政課 (用地管財課)	
目的・実施概要		電力コストの削減を図るため、新電力を試行導入した施設の効果検証を行い、最適な手法で電力調達を実施する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		→ 試行・効果検証	→ 検証・実施	→ 検証・実施	→ 検証・実施			
目標指標 (百万円)		電気料金削減額＝新電力導入施設における導入前(H27)年間電気料金－導入後の年間電気料金						
目標値		5百万円	12百万円	17百万円	22百万円			
実績値								
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・6月から新電力に切り替えた体育施設(7施設)の状況を踏まえ、他の公共施設への導入を推進する。 ・導入施設は、施設の性質や効果等を総合的に判断し選定する。 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

実施項目 (No.17)		公用車の効率的運用				主管課	用地管財課	
目的・実施概要		公用車の削減を図るため、特殊車両を除く各課所管の公用車を共用化することで、公用車の稼働率を上げ、効率的な運用を推進する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		→ 調整協議	→ 供用化	→ 台数削減	→			
目標指標 (千円)		削減額＝前年度車両に係った経費－当年度車両に係った経費						
目標値		-	-	200	200			
実績値								
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・各課所管の公用車で、特殊車両及び使用目的が明確化されている等の車両を除き、共用化の調整を図る。 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

実施項目 (No.18)		電算システムのクラウド化推進				主管課	総務課	
目的・実施概要		維持管理費の低減を図るため、電算システムのクラウド化を検討する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
			検討	→	→ 導入			
目標指標		—						
目標値	実績値	-	-	-				
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・他市町村の動向調査 ・クラウド化のメリット精査 ・共同利用方式やプライベートクラウド等の特性比較検討 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

実施項目 (No.19)		タブレットを活用したペーパーレス化の推進				主管課	用地管財課 総務課	
目的・実施概要		紙にとられない働き方を推進し、増加傾向にある用紙の使用量を抑制するため、庁内協議でのタブレット活用を継続するとともに、削減をより促進する方策を調査・研究する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		→ 調査・研究			→			
		庁内協議でのタブレット活用						
目標指標		紙の使用量削減枚数【基準値：H27実績 22,900枚】						
目標値(枚)	実績値	40,000	40,000	40,000	40,000			
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・庁議システムの調査、研究(幹部会議・議会への導入実績を有するメーカーのデモンストレーションなど)を行う。 ・庁内会議でのタブレット活用を推進。 ・庁内アンケートを実施し、現状の課題分析を行う。 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

1. 財政力の向上

(4) 歳入の維持・確保	① 収納率の向上
--------------	----------

実施項目 (No.20)		収納・滞納整理マニュアルの作成				主管課	収納課	
目的・実施概要		収納課職員が、迅速かつ円滑に適正な収納及び滞納整理事務を行えるよう、マニュアルを作成する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		作成 →		運用・修正	→			
目標指標 (%)		市税収納率【基準値:H26決算値 94.0%】						
	目標値	94.1%	94.1%	94.2%	94.2%			
	実績値							
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・前期(4月～9月頃)に、新潟県や他市の作成状況及びその内容の調査、研究を行う。 ・後期(10月頃～)に、調査事項を参考とし、燕市独自の収納及び滞納整理のマニュアルを作成する。 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

実施項目 (No.21)		債権管理条例制定に向けた検討				主管課	収納課	
目的・実施概要		市の債権管理の適正を期するため、その管理に関する事務の処理について必要な事項を定める「債権管理条例」について他市の制定状況や内容を調査・研究し、条例制定の必要性等について検討を行う。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		検討 →	条例制定 →		運用 →			
目標指標 (%)		—						
	目標値	-						
	実績値							
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・前期(4月～7月)に、燕市における債権管理の在り方を整理し、共通認識を醸成するため、関係各課の担当者を対象に、債権管理の学習会を開催する。 ・中期(7月～9月)に、現状の問題点や課題を整理し、債権管理条例制定の必要性やメリット・デメリット等について、市長協議及び関係各課との協議、調整を行う。 ・協議、調整の結果、条例化することとなった場合、債権管理条例(案)、同施行規則(案)等を作成し、制定に向け、準備を行う。 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

実施項目 (No.22)		新たな納付方法の調査研究				主管課	収納課
目的・実施概要		納税者の利便性向上と収納率の向上を図るためクレジットカードやネットバンキングを利用した新たな納付方法について、メリット・デメリット・費用対効果等の調査研究を行う。					
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33
		→ 調査研究	→ システム改修	→ 導入	→		
目標指標		—					
目標値		—					
実績値		—					
進行評価		—					
平成28年度	実施計画	・現在、どのような納税方法があるか、実施自治体の状況等を把握し、各納税方法のメリット・デメリット、システム改修等に係る経費等の試算・調査を行う。					
	実施状況						
	反省点・改善点						
	実績値積算						
実施項目 (No.23)		口座振替の推進				主管課	収納課
目的・実施概要		納税者の利便性と口座振替率を向上させ、税等の納期内納入を促進するために、口座振替依頼書をハガキ化し、金融機関や市役所へ出向かなくても口座振替の手続きを可能にすることで口座振替を推進する。					
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33
		→ 実施	→	→ 効果検証・実施	→		
目標指標		口座振替率【基準値：H27 52.6%】					
目標値 (%)		—	53	53	53		
実績値		—					
進行評価		—					
平成28年度	実施計画	・当初の納税通知発送時(固定資産税・国民健康保険税[4月]、軽自動車税[5月]、市県民税[6月]、国民健康保険税[7月])に口座振替依頼書(はがき版)を同封する。					
	実施状況						
	反省点・改善点						
	実績値積算						

実施項目 (No.24)		個人住民税特別徴収の推進				主管課	税務課
目的・実施概要		特別徴収を行う義務のある事業所等に対して通知書を送付し、特別徴収への切り替えを促進する。					
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33
		→ 通知					
		→ 特別徴収への切り替え					
目標指標 (%)		特別徴収実施率 = 特別徴収者数 / 納税義務者数					
目標値		87.0%	87.5%				
実績値							
進行評価							
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・個人住民税の特別徴収未実施事業主に対して、「特別徴収税額通知書」(給与天引き額の通知)を交付する旨の「事前予告通知」を発送 ・普通徴収の要件に該当しない事業所は、特別徴収事業所に指定 ・広報での周知 					
	実施状況						
	反省点・改善点						
	実績値積算						

1. 財政力の向上

(4) 歳入の維持・確保

② 行政資源の有効活用

実施項目 (No.25)		市有財産(未利用)の売却、有効活用				主管課	用地管財課	
目的・実施概要		市有財産の有効な活用を図るため、未利用地の売却による歳入の確保や、多様な活用方法を検討・実施する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		実施	実施	実施	実施			
目標指標		活用方針が決定または売却した面積						
目標指標 (㎡)	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000			
	実績値							
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな市有財産活用プロジェクトチームを立ち上げ、遊休資産の利活用を検討する。 ・未利用地で売却可能なものについては売却を行う。 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

実施項目 (No.26)		自動販売機設置場所の貸し付けの入札実施				主管課	企画財政課 (用地管財課)	
目的・実施概要		市の施設を有効に活用し歳入の確保を図るため、自動販売機の設置場所について一般競争入札による貸し付けを実施する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		実施	実施	実施	実施			
目標指標		財政的効果額＝貸付収入額－従来の目的外使用料【基準値：H27実績 1,390千円】						
目標指標 (千円)	目標値	1,400千円	1,600千円	1,800千円	2,000千円			
	実績値							
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・新規自動販売機設置場所の貸付について、入札を行う。 ・既存設置分について、財政効果及び既存設置者への影響を考慮しながら、入札の実施が可能な施設の具体的検討を行う。 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

2. 行政力の向上

(1) サービスの適正化と
事務事業の効率化

① 市民サービスの維持・向上

実施項目 (No.27)		福祉総合相談窓口の設置				主管課	社会福祉課	
目的・実施概要		福祉総合相談窓口に対応するため、社会福祉課と長寿福祉課で相談チームを組織し、連携のシステムを構築するとともに、マニュアルに基づいた初期対応能力の向上を図る。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		実施	実施	実施	実施			
目標指標 (件)		初期相談受付数						
目標値		25	27	29	31			
実績値								
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会議を開催し、各分野との連携強化・共通理解を深める。 ・ケース検討や研修会を通し、相談をキャッチする視点の強化と相談を的確につなぐ力を培う。 ・二課全体で総合相談への意識を高めるため、所属部署への周知を図る。 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

実施項目 (No.28)		妊娠から子育てまでの総合相談窓口の設置				主管課	健康づくり課	
目的・実施概要		妊娠、出産、子育てまでのワンストップ窓口「育み相談コーナー」を中心に、個々の相談に応じた対応が適切に行えるよう、関係部署との連携体制を構築するとともに、切れ目のない支援体制を促進するためのマニュアルを作成する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		実施	実施	実施	実施			
		支援マニュアルの作成						
目標指標 (利用率)		62%	64%	66%	68%			
基準値: 56.0%								
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠から子育てまでの「育み相談コーナー」の設置、運用のほか、周知の強化を図る。 ・医療機関、関連部署、訪問助産師との情報交換の場を設営する。 ・相談内容等から課題を明確化し、課題解決のための支援について検討する。 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	財政的効果額の積算根拠			財政的効果額の積算方法		2か月児育児相談会利用率 =2か月児育児相談会利用者 ／対象者 【基準値:H27 56.0%】		

実施項目 (No.29)		窓口サービス見直しの検討				主管課	総務課	
目的・実施概要		市民の多様化するニーズに対応するため、時間外窓口や窓口業務宅配サービスなど、窓口サービスの在り方について検討する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		→ 検討・実施	→ 検討・実施	→ 検討・実施	→ 検討・実施			
目標指標 (用務に対する 満足度)	目標値	75.0%	76.0%	77.0%	78.0%			
	実績値							
進行評価								
平成 28 年度	実施計画	・窓口サービスに対する市民の意見や各種サービスの実施状況を関係課で共有し、今後の窓口サービスの見直しの必要性等を検討するため、来庁者アンケートを抜本的に見直し、関係課と共同で実施する。						
	実施状況	-----						
	反省点・改善点							
	目標指標 または 財政的効果額 積算				目標指標の根拠	窓口サービスの市民満足度 (来庁者アンケート)		

実施項目 (No.30)		民間への業務委託推進				主管課	企画財政課	
目的・実施概要		民間事業者の専門的知識やノウハウを活かした事務事業の効率化、サービスの質の向上を図るため、委託化が可能な業務について洗い出しを行い、実施に向けて検討を進める。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		→ 検討	→ 検討	→ 検討	→ 検討			
目標指標	目標値	-	-	-	-			
	実績値							
進行評価								
平成 28 年度	実施計画	・他自治体での事例等を調査研究し、業務委託でサービスの向上やコスト削減が可能な業務について検討する。						
	実施状況	-----						
	反省点・改善点							
	目標指標 または 財政的効果額 積算				目標指標の根拠	—		

2. 行政力の向上

(1) サービスの適正化と
事務事業の効率化

② 適正な公共サービスの提供

実施項目 (No.31)		効率的かつ適正な汚水処理システムの構築			主管課	下水道課		
目的・実施概要		市内における適正な汚水処理を促進するため、地域の実情に即した最適な整備手法や経済性を考慮した「汚水処理整備構想」を策定する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		汚水処理構想の策定			事業実施			
目標指標 (%)		計画進捗率 = 実績累計 / 計画						
目標値		50	75	100				
実績値								
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度に実施した基礎調査に引続き、汚水処理整備構想の原案を作成する。 ・集合・個別処理区域の判定 ・整備・運営管理手法の選定 ・整備計画の策定 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

2. 行政力の向上

(1) サービスの適正化と
事務事業の効率化

③ 受益者負担の適正化

実施項目 (No.32)		公共施設使用料・手数料・負担金等の見直し				主管課		企画財政課 (各料金徴収課)	
目的・実施概要		行政サービスの受益に関する公平性・公正性を確保するため、公共施設使用料等見直しの統一基準を作成し、算定根拠の明確化を図った上で、基準に基づいた料金を見直しを行う。							
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	
		基準に基づいた料金を見直し →							
目標指標		—							
目標値		—	—	—	—				
実績値									
進行評価									
平成 28 年度	実施計画	・公共施設使用料を徴収する対象施設の9割以上を所管する社会教育課において、「社会教育施設使用料見直し検討委員会」を立ち上げ、使用料の現状や課題等を踏まえた今後の在り方に対する意見をいただき、その内容を踏まえて、他の対象施設を含めて統一基準を作成する。							
	実施状況								
	反省点・改善点								
	実績値 積算								

2. 行政力の向上

(1) サービスの適正化と
事務事業の効率化

④ 地方分権の推進

実施項目 (No.33)		県からの事務・権限移譲の推進				主管課	企画財政課	
目的・実施概要		市民サービスの向上と県と市の二重行政の解消を図るため、県からの事務・権限移譲の受け入れを推進する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
			事務・権限移譲の受け入れ					
目標指標 (件)		事務権限移譲件数						
目標値		2	2	2	2			
実績値								
進行評価								
平成28年度	実施計画	・市が自律的・主体的に地域づくりを展開でき、市民の皆さんが最も身近な行政機関である市役所で総合的な行政サービスを受けることができるようにするため、県からの事務の移譲を積極的に検討する。						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

2. 行政力の向上

(1) サービスの適正化と事務事業の効率化	⑤ リスクマネジメント体制の強化
-----------------------	------------------

実施項目 (No.34)		ICT-BCP(業務継続)計画の推進				主管課	総務課	
目的・実施概要		災害等によりICT機能の損壊等を受けた場合においても、ICT部門における市民生活への影響を最小限に抑え、速やかに復帰、継続させるための環境整備を行う。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		計画の推進 →						
目標指標		手順書整備率 = 手順書整備数 / 必要数						
目標指標 (%)	目標値	25	50	75	100			
	実績値							
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT-BCP計画の策定 ・ICT-BCP訓練の実施 ・バックアップシステムの確認 ・ICT機器の設定手順書等作成・整備 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

実施項目 (No.35)		組織の防災力強化				主管課	防災課	
目的・実施概要		組織としての災害対応能力を向上させるため、各種訓練および研修会を実施するとともに、防災に関する各種計画やマニュアルの整備を行う。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		実施 →	実施 →	実施 →	実施 →			
目標指標		研修実施回数(管理職向け及び若手職員向け研修会を各1回実施)						
目標指標 (回)	目標値	2	2	2	2			
	実績値							
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・災害対策本部の組織を見直し、本部事務局を新たに設置。実効性のある組織となるよう研究及び訓練を行う。 ・管理職を対象とした防災研究者による講演会や、若手職員を対象としたHUG(避難所運営ゲーム)を実施するなど階層別に防災研修会を計画し、職員の災害対応力を向上させる。 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

2. 行政力の向上

(2) 開かれた市政の推進	① 伝わる情報発信と情報共有の強化
---------------	-------------------

実施項目 (No.36)		利用しやすい公式ウェブサイトの構築				主管課	地域振興課	
目的・実施概要		利用者目線に立ったウェブサイトの在り方を検討し、よりアクセシビリティやユーザビリティに優れたウェブサイトを構築する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		実施	実施	実施	実施			
目標指標 (件/月)		トップページへのアクセス件数(月平均)【基準値:H27 53,796件/月】						
		目標値	54,000	54,000	54,000	54,000		
		実績値						
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・既存ページの問題点の洗い出しや不要ページ等の整理を行っていく。 ・公式ウェブサイトを管理・運営しているCMS(コンテンツ・マネジメントシステム)の操作方法やウェブサイトの基礎知識等についての研修会を実施する。 ・現在の情報発信のあり方を全庁的に検証し、体制の強化を図る。 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

実施項目 (No.37)		オープンデータの推進				主管課	総務課	
目的・実施概要		データの二次利用による官民協働の経済活性化を促進するため、市が保有している統計情報をオープンデータ化し、公開する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		調査・研究	データの公開・効果の検証					
目標指標 (件/月)		オープンデータサイトへのへのアクセス件数(月平均)						
		目標値	—	500	1,000	1,500		
		実績値						
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・オープンデータについての調査・研究を進める。 ・他自治体の取組状況を調査する。 ・地方公共団体情報システム機構(J-LIS)主催のオープンデータ研究会に参加し、研究を進める。 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

実施項目 (No.38)		広報紙の電子書籍化による配信				主管課	地域振興課	
目的・実施概要		「広報つばめ」をより多くの人から手軽に読んでもらうため、スマートフォン・タブレット端末用アプリを活用し、広報紙の電子書籍版を配信する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
					→			
目標指標 (人)		登録ユーザー数						
目標値		300	350	400	450			
実績値								
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォン・タブレット端末無料アプリ「i広報紙」を導入し、5月1日号から広報つばめの配信を行う(毎月1日号・15日号)。 ・利用状況に応じ、広報つばめやウェブサイトですぐ周知を図る。 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

実施項目 (No.39)		財政状況の公表				主管課	企画財政課	
目的・実施概要		財政の透明性、公益性及び公平性の確保を図るため、わかりやすい資料作りに努めるとともに予算執行状況、予算編成情報や財政状況を積極的に公表する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		→	→	→	→			
目標指標		「財政状況資料集(総務省様式)」による財政指標の分析・公表数 【基準値:H26決算(H27公表) 14指標】						
目標値		14	17	20	20			
実績値								
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・当初・補正予算及び決算概要には、事業のポイント・目的、実績・目標等を掲載するとともに、主要事業には個別資料や図面等を掲載するなど内容の充実を図り、より市民にわかりやすい形にして積極的に公表する。 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

2. 行政力の向上

(2) 開かれた市政の推進

② 市民の声を聴く行政の推進

実施項目 (No.40)		市民意識調査の実施				主管課	企画財政課	
目的・実施概要		市民の意向やニーズを把握するため、年1回市民を対象としたアンケート調査を実施する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		→ 実施	→ 実施	→ 実施	→ 実施			
目標指標 (%)		アンケート回収率=回収数 / 発送数【基準値:H27実績 44.2%】						
	目標値	45.5	47.0	48.5	50.0			
	実績値							
進行評価								
平成28年度	実施計画	・燕市総合計画の進捗管理にあたり、市民のみなさんが日頃から、まちづくりや身近な環境などについてどのように考えているのかをお聞きし、それを市政運営に反映させるため、毎年アンケート調査を実施する。 1.アンケート調査票の配布・回収(標本数…市内在住満18歳以上の市民2,000人) 2.集計・公表(燕市公式ウェブサイト、広報つばめ)						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

実施項目 (No.41)		ふれあいトークの開催				主管課	地域振興課	
目的・実施概要		市民の声を市政に活かすため、市長が直接市政について説明し、住民との意見交換を行う「ふれあいトーク」を開催する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		→ 実施	→ 実施	→ 実施	→ 実施			
目標指標 (%)		アンケートによるふれあいトークの満足度(満足、やや満足)【基準値:H27実績 52.4%】						
	目標値	55	55	55	55			
	実績値							
進行評価								
平成28年度	実施計画	・三役及び市役所幹部職員が出席の上市内6会場を巡回し、市民と意見交換を行う。 ・26年度から28年度の3年間で市内全域(燕地区-各地区公民館、吉田・分水地区-まち協拠点)を巡回し終えるため、今までの実施状況を踏まえ、手法について協議・検討し、29年度以降に反映させる。						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

3. 職員力の向上

(1) 意識改革と人材育成

① 職員研修の充実

実施項目 (No.42)		政策形成能力の醸成				主管課	総務課	
目的・実施概要		職員の課題発見能力、企画立案能力、政策判断能力を高めるため、自治大学校や市町村アカデミーなどの全国規模の研修に職員を派遣するほか、庁内においても、データ分析や政策立案型の研修を実施する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		→ 実施	→ 実施	→ 実施	→ 実施			
目標指標 (人)		政策立案型研修参加人数【基準値:H27実績 82人】						
	目標値	85	85	85	85			
	実績値							
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・行政課題を探り、現状の調査・分析、課題解決策(政策)の検討・発表、事業化へとつなげる研修を実施する。 ・市役所長善館、データ分析研修、始動力養成研修の実施 ・自治大学校、市町村アカデミー、新潟県専門研修への職員派遣 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

実施項目 (No.43)		人事交流の実施				主管課	総務課	
目的・実施概要		組織全体の活性化や、職員の意欲・意識向上を図るため、国・県等との職員の相互派遣等を行う。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		→ 実施	→ 実施	→ 実施	→ 実施			
目標指標 (人)		人事交流による受入職員数・派遣職員数【基準値:H27実績 6人】						
	目標値	8人	8人	8人	8人			
	実績値							
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・経済産業省関東経済産業局との職員相互派遣 ・新潟県との職員相互派遣 ・福島県南相馬市への職員派遣 ・国土交通省北陸地方整備局への職員派遣 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

実施項目 (No.44)		接遇力向上研修の実施				主管課	総務課	
目的・実施概要		対応スキルを平準化し、市民サービスの向上を図るため、窓口対応・電話対応の重要性に対する意識を高めるとともに技法を学ぶ研修を実施する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		→ 実施	→ 実施	→ 実施	→ 実施			
目標指標 (%)		接遇満足度(お客様アンケート)【基準値:H27.9実施結果 81.1%】 ※職員のあいさつ及び対応について「大変よかった」又は「よかった」と回答した人の割合						
	目標値	82.0	82.5	83.0	83.5			
	実績値							
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・接遇力向上研修の実施:現状把握のためのモニタリング、研修実施、研修後の効果測定のためのモニタリング、フィードバックというPDCAサイクルによる接遇力向上研修を実施する。 ・電話対応コンクールへの参加:他業種の電話対応スキルを知ることで、参加職員の電話対応のスキルを高めるとともに、職場全体の意識啓発を図るため、若手職員を参加させる。 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

3. 職員力の向上

(1) 意識改革と人材育成

② 人を育てる職場風土の醸成

実施項目 (No.45)		職場研修(OJT)の推進				主管課	総務課	
目的・実施概要		日々の業務を通じて行う職場研修(OJT)を人材育成の中心的手段と位置付け、上司と部下の面談を定期的実施するとともに、指導する職員のスキルアップを目的とした研修を実施する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		実施	実施	実施	実施			
目標指標 (%)		年3回(期首・中間・期末)の上司との面談実施率【基準値:H27 84.4%】						
	目標値	100	100	100	100			
	実績値							
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の業務を通じてのOJTの実施 ・職員長善シート(行動力養成編(能力評価))を用いて、期首・中間・期末の面談実施 ・職員長善シート(計画実践編(業績評価))を用いて、期首(4月・10月)・中間(7月・12月)・期末(9月・2月)の面談実施 ・指導する立場の職員、評価する側の職員をサポートするためのコーチング研修(H28.10予定)及び評価者研修の実施 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

実施項目 (No.46)		ジョブローテーションの実施				主管課	総務課	
目的・実施概要		主事から主任までの能力育成期にある職員について、市民と直接接する業務を基本としながら、分野を固定することなく積極的に幅広い業務を経験(ジョブ・ローテーション)させることで職員の能力開発や適性の発見につなげる。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		実施	実施	実施	実施			
目標指標 (%)		入庁10年目の職員(一般行政職)における3部署以上異動している職員の割合(※H18、H19年度は該当する職員の採用なし)						
	目標値	-	60%	65%	70%			
	実績値							
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・採用から一定期間(概ね10年間)を能力育成期と位置づけて、様々な職務(窓口・相談業務、事業の企画立案・執行等職場、スタッフ的機能を果たす職場等)を3部署程度経験させるため、毎年4月の人事異動時に、優先的に異動を検討する。 ・今後の配属先の参考とするため、採用10年目の職員を対象に総務部長との面談を実施する。(H28.10予定) 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

実施項目 (No.47)		メンター制度の導入				主管課	総務課	
目的・実施概要		先輩に気軽に相談できる職場環境を作るため、直属上司とは別に指導・相談役となる先輩(メンター)が若手をサポートするメンター制度を導入する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		→ 制度設計	→ 実施	→ 実施	→ 実施			
目標指標 (%)		メンター制度の満足度						
	目標値	70%	75%	80%	85%			
	実績値							
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・メンター制度の実施要綱を作成する。 ・メンター制度についての職員周知を図る。 ・平成28年4月1日採用者を対象にメンター制度を運用し、平成29年度の本格実施に向けて改善を図る。 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

実施項目 (No.48)		自己啓発の支援				主管課	総務課	
目的・実施概要		自己啓発意欲の高揚や、専門能力の向上を図るため、職員の資格取得に対し、その資格取得に係る経費の一部を助成する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		→ 実施	→ 実施	→ 実施	→ 実施			
目標指標 (人)		助成制度の活用者数【基準値:H27実績 1人】						
	目標値	2	2	3	3			
	実績値							
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・税理士、中小企業診断士、社会保険労務士、日商簿記(1級)、日商簿記(2級)、行政書士、実用英語技能検定(2級以上)、応用情報技術者、基本情報技術者、社会福祉士、精神保健福祉士、技術士(技術士2次試験)、技術士1次試験(技術士補)、土木施工管理技士(1級)、建築士(1級)、宅地建物取引主任者の16の資格等について、その資格取得に係る経費の一部を助成する。ただし、試験に合格した場合のみ助成。 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

3. 職員力の向上

(2) 戦略的な人事管理	① 意欲と能力のある人材の確保
--------------	-----------------

実施項目 (No.49)		職員採用試験の見直し				主管課	総務課	
目的・実施概要		優れた人材を確保するため、積極的な情報発信により、人材の発掘に努めるとともに、「人物重視」の採用試験を実施する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		→ 実施	→ 実施	→ 実施	→ 実施			
目標指標 (倍)		大卒一般行政職の受験倍率【基準値:H27実績 16.1倍】						
	目標値	17	17	17	17			
	実績値							
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年4月採用に向けたガイダンスの実施。 ・県内大学や高等学校を訪問したリクルート活動 ・東京つばめいとを活用した、県外でのリクルート活動 ・H30.4採用に向けた合同企業ガイダンスへの参加とホームページへの動画掲載 ・燕市職員を目指す多様な人材を見出すため、採用試験の実施方法の随時見直し 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

3. 職員力の向上

(2) 戦略的な人事管理

② 機動力のある組織づくり

実施項目 (No.50)		職員数の適正管理				主管課	総務課	
目的・実施概要		現行の定員適正化計画が平成28年度で終了するため、新たな計画を策定し、引き続き計画的な職員数の適正化を推進する。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
目標指標 (人)		各年度4月1日現在の職員数						
	目標値	615	-	-	-			
	実績値	623						
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度については、現計画に基づき定員管理を実施する。 平成29年度以降に向けて、新たな計画を策定する。(H28.12予定) ※業務の種類や性質を見極め、業務内容にあった任用制度の活用を検討 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

実施項目 (No.51)		女性の活躍促進				主管課	総務課	
目的・実施概要		「女性が輝くつばめ」を市役所が率先して推進するため、女性職員の能力開発と意識啓発のための研修を行い、計画的に管理職登用を進める。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		実施	実施	実施	実施			
目標指標 (%)		管理職に占める女性割合【基準値:H27 11.6%】※平成28年度から保育園長を課長補佐級に格付け						
	目標値	26.0	27.0	28.0	29.0			
	実績値	26.1						
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ロールモデルを招いての研修会(女子会トーク)の実施 市役所長善館(マネジメントスキル養成)への女性職員の参加促進 異業種交流女性職員研修の実施 政策立案型研修への女性職員の参加促進 女性が少ない部署(分野)への計画的な配置 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							

3. 職員力の向上

(2) 戦略的な人事管理	③ 外部人材の活用
--------------	-----------

実施項目 (No.52)		多分野での外部人材の登用				主管課	総務課	
目的・実施概要		外部の人材を活用することにより、組織の活性化や事業の効率化・質の向上を図るため、専門的な知識や多様な経験を持つ人材の登用を積極的に行う。						
年次計画		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
		→ 実施	→ 実施	→ 実施	→ 実施			
目標指標 (人)		専門的知識等を要する任期付職員の採用人数 【基準値:H27実績 2人】						
目標値		4	4	4	4			
実績値		4						
進行評価								
平成28年度	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・専門的知識や資質を有する外部人材を積極的に登用する。(H28.4～) ・登用した職員の経験に基づく意見や発想を受け入れる側がそれに応えていく必要があることから、登用した職員が講師となり、他の職員を指導する職員研修を実施する。(H28.4～) 						
	実施状況							
	反省点・改善点							
	実績値積算							